

国民大運動行動報告

第007号
2018年
4月26日

「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」
国民大運動実行委員会
〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館内
Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

～第 196 通常国会 国民大運動・安保破棄中実委・中央社保協主催 4・25 定例国会行動～

いよいよメデーは目前、最後の最後まで国民の声を届けよう！



安倍政権による公文書の改ざん、ねつ造、隠ぺい、文民統制の崩壊、教育介入、過労死隠し、セクハラなどの問題続出により国会審議の前提条件は壊され、野党欠席のまま与党だけで質疑や採決をすすめる異常事態が続いています。また、与党は数の力で「高度プロフェッショナル制度」を含む「働き方改革」一括法案の 27 日の衆院本会議での審議入りを狙っています。そのような中で、第 196 通常国会第 6 回目の定例国会行動が**全商連の中山眞常任理事**の司会のもとで行われました。

朝からの強い風雨は小降りにはなったものの場所を移して行われた衆議院議員面会所は、引き続き議員要請に取り組む参加者も含め、安倍政権の退陣を求める 210 人の熱気に包まれました。

<発言概要>

安倍政権が居座ることは国民の主権、財産が失われること。大きく声を突きつけよう！

主催者挨拶を行った**中央社保協の住江憲勇代表委員(保団連会長)**は、これまでの安倍政権を「でたらめ、ごまかし、たぶらかし、私物化、ねつ造、改ざん、どれひとつとっても内閣が飛ぶような問題だ」とし、国民には社会保障費の削減、消費税増税、医療・保険料の負担拡大を押しつける一方で、大企業・富裕層への減税や成長戦略への国費投入を批判し、政府が宣伝する社会保障費の財源に対するまやかしについても鋭く指摘した。「外交でもトランプ政権、韓国頼みで何の戦略もない」と批判。「こんな体たらくな安倍政権が一刻も居座ることは国民の主権、財産が失われることだ。徹底的に暴き出して、皆さんとともに大きく声を突きつけよう」と強く呼びかけた。

内政ではボロボロ、外交では蚊帳の外、市民と野党の共闘で退陣に追い込もう！

国会報告を行った**日本共産党の藤野保史衆議院議員**は、「追い詰められているのは安倍政権の方だ」と、この間の与党だけで強行する国会対応を強く批判した上で、「我々は審議を拒否しているわけではない」と、野党 6 党が一致して出した、森友公文書改ざんの調査結果の公表や柳瀬氏ら疑惑関係者の証人喚問などの要求に対して「全くのゼロ回答だ」と批判。「総理自身が全容を解明すると言っているにも関わらず、そのための手段を全く持とうとしない」と指摘した。「北朝鮮問題でも世界史に残るような大きな動きがある中で、憲法 9 条を持つ日本はイニシアティブを発揮すべき」とし、「内政でもボロボロ、外交でも蚊帳の外の安倍政権を市民と野党の共闘で必ず退陣に追い込もう」と強く呼びかけた。

女性のセクハラ、人権問題を全く考えない安倍政権は、一日も早く退陣を！

新婦人中央本部の油原通江平和部長は、5 月 26 日の沖縄課題での国会行動への参加を呼びかけながら、「沖縄県民の民意を無視して辺野古新基地建設の工事を強行し、女性のセクハラ、人権問題も全く考えない安倍政権には、一日も早く退陣してもらおう」と、2,650 人分の署名を藤野議員に手渡した。

国民に生活保障と豊かな生活を！憲法を守れ！！

千葉県生健会の高野秀純事務局長は、この間『生活保護費削減に反対する請願』をすべての国会議員に向けて取り組んできたことを報告し、「一般世帯の所得削減につながる生活保護費削減は、貧困の底なしブラックホールの連鎖を生む」と指摘した。年間 375～450 万円の年金でも多額の医療費や介護保険料で生活が苦しいという相談が増えている実態を示し「安倍政権が社会保障費を国民負担に切り替える政治を進めた結果、多くの人たちが貧困に陥っている」という現状を訴えた。「すべての若い人たちが等しく教育を受け、9 条改憲に反対し憲法守れ！の声を大きくし、共闘の輪で国民の豊かな生活を取り戻していこう」と強く呼びかけた。

TPP 徹底審議で廃案へ！日本の食料・農業・地域を守ろう！！

全国食健連の館野豊事務局長(全農協労連書記長)は、TPP11 の徹底審議を求める議員要請を通じて、ほとんどの議員がその内容を知らないことが判明したとし、そうした中で安倍政権が早期成立をめざし強行しようとしていることを強く批判した。日本の食料を守るために「TPP11 の徹底審議・廃案」を求める FAX 要請への取り組みを呼びかけ、全国から圧力をかけていくと訴えた。また、4 月 11 日に行われた卸売市場法の改正に関わるシンポジウムでは「生産者の暮らしと生業を守り、地域経済を支え、食料の安心・安全・安定を支える大切な卸売市場の役割を共有できた」と報告。「こうした共同の力を大切にしながら、安倍政権を倒すため最後まで諦めずたたかっていく」と決意を述べた。

安倍政権を退陣させる運動に全力をあげよう！

行動提起を行った**安保破棄中実委の東森英男事務局長**は、「働き方改革」一括法案の悪法を与党だけで強行しようとする緊迫した情勢だとし、3,000 万人署名の達成に全力をあげ、安倍政権を倒すたたかいを全国に広げようと訴えた。おしまいにはシュプレヒコールの代わりに大きな拍手をもって、たたかう決意を参加者全員で共有した。

～第 196 通常国会 (6/20 閉会予定) 今後の定例国会行動の予定～

◆12:15～13:00 ◆衆議院第 2 議員会館前 ◆隔週の水曜日

◆5/9、5/23、6/6

※ 5/9 については時間変更のお知らせをしておりましたが、**通常通りの開催時間**に変更させていただきます